



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社イトーキ 上場取引所 東
 コード番号 7972 URL <https://www.itoki.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湊 宏司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 森谷 仁昭 (TEL) 03-6910-3910
 四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	40,918	10.7	6,039	26.4	6,015	24.7	4,101	24.4
2023年12月期第1四半期	36,965	4.6	4,777	20.5	4,824	21.4	3,296	△2.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 4,596百万円(30.8%) 2023年12月期第1四半期 3,515百万円(6.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	85.71	—
2023年12月期第1四半期	72.80	67.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	127,459	45,860	35.9	933.15
2023年12月期	117,437	54,999	46.8	1,210.96

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 45,818百万円 2023年12月期 54,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,500	3.4	10,000	17.3	10,000	16.9	7,000	18.5	144.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期 1 Q	53,382,850株	2023年12月期	45,664,437株
2024年12月期 1 Q	4,282,323株	2023年12月期	316,174株
2024年12月期 1 Q	47,849,765株	2023年12月期 1 Q	45,282,688株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは中期経営計画「RISE TO GROWTH 2026」の初年度となる当期において、重点戦略7Flagsに基づいた各種施策を推進しております。当第1四半期連結累計期間は、持続的な成長力を高めるため、新しい働き方やその働き方を実装するオフィス空間などに対する付加価値提案、価値向上に重点を置いた営業活動の展開などにより、売上・利益の拡大を図ってまいりました。

なお、新中期経営計画と併せて、従来報告セグメントとしていた「IT・シェアリング事業」を再編し、報告セグメントを「ワークプレイス事業」と「設備機器・パブリック事業」の2セグメントに変更して記載しております。

(単位：百万円)

	2023年第1四半期 連結累計期間	2024年第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	36,965	40,918	3,953	10.7%
売上総利益	14,748	16,372	1,624	11.0%
販売費及び一般管理費	9,970	10,333	362	3.6%
営業利益	4,777	6,039	1,261	26.4%
営業外収益	125	78	△47	△37.8%
営業外費用	79	102	22	28.7%
経常利益	4,824	6,015	1,191	24.7%
特別利益	1	0	△0	△41.6%
特別損失	21	10	△10	△51.5%
税金等調整前四半期純利益	4,804	6,006	1,201	25.0%
法人税等合計	1,506	1,901	395	26.2%
四半期純利益	3,297	4,104	806	24.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,296	4,101	804	24.4%

(i) 売上高

前年同期比39億53百万円（10.7%）増収の409億18百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、ハイブリッドな新しい働き方に合わせたリニューアル案件やオフィス移転などを中心に好調に推移しました。
- ・設備機器・パブリック事業は、前年同期に好調だった博物館、美術館の展示ケース等の公共施設向け設備における想定内での需要反動減はあるものの、研究施設向け設備における需要が好調に推移し、前年並みとなりました。

(ii) 売上総利益

前年同期と比較して16億24百万円（11.0%）増益の163億72百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、原材料価格高騰の影響を見込みつつ、増収効果や提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益となりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、原材料価格高騰の影響を見込みつつ、研究施設向け設備における需要拡大、販売強化による増収効果および利益率の改善により、前年並みとなりました。

(iii) 販売費及び一般管理費

人的資本投資の一環としての賃上げや専門人材の採用に加えて、DX推進のためのIT基盤強化等の将来の飛躍に向けた戦略的支出を計画通りに実行するとともに、構造改革プロジェクトによる物流費削減の継続等の販管費抑制の効果により、前年同期と比較して3億62百万円（3.6%）増の103億33百万円となりました。

(iv) 営業利益

以上の結果、営業利益は、前年同期比12億61百万円（26.4%）増益の60億39百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益となりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、研究施設向け設備の増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益となりました。

(v) 営業外収益

前年同期に為替差益があったこと等により、前年同期と比較して47百万円（37.8%）減少し78百万円となりました。

(vi) 営業外費用

借入金増加に伴う支払利息の増加等により、前年同期と比較して22百万円(28.7%)増加し1億2百万円となりました。

(vii) 経常利益

以上の結果、経常利益は前年同期と比較して11億91百万円(24.7%)増加し60億15百万円となりました。

(viii) 特別利益

前年同期と比較して同水準の0百万円となりました。

(ix) 特別損失

前年同期に固定資産除却損があったこと等により、前年同期と比較して10百万円(51.5%)減少し10百万円となりました。

(x) 親会社株主に帰属する四半期純利益

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比較して8億4百万円(24.4%)増加し41億1百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称		2023年第1四半期 連結累計期間	2024年第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
ワークプレイス 事業	売上高	27,796	31,778	3,982	14.3%
	営業利益	4,089	5,256	1,166	28.5%
設備機器・ パブリック事業	売上高	8,789	8,778	△10	△0.1%
	営業利益	553	748	195	35.3%
報告セグメント計	売上高	36,585	40,557	3,972	10.9%
	営業利益	4,642	6,004	1,361	29.3%
その他	売上高	379	361	△18	△5.0%
	営業利益	134	35	△99	△73.9%
合計	売上高	36,965	40,918	3,953	10.7%
	営業利益	4,777	6,039	1,261	26.4%

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2023年12月末	2024年3月末	増減額	増減率
資産の部	117,437	127,459	10,022	8.5%
負債の部	62,437	81,598	19,161	30.7%
純資産の部	54,999	45,860	△9,139	△16.6%

(資産の部)

総資産は、好調な受注を背景とした受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて100億22百万円増加し、1,274億59百万円となりました。

(負債の部)

負債合計は、自己株式取得のための短期借入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて191億61百万円増加し、815億98百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金が増加したものの、自己株式の取得により、前連結会計年度末に比べて91億39百万円減少し、458億60百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末から10.9ポイント減少し35.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2024年2月13日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。今後、修正が必要な事象が生じた際には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,795	24,751
受取手形、売掛金及び契約資産	31,158	37,599
電子記録債権	4,547	5,871
商品及び製品	4,845	5,275
仕掛品	1,740	2,193
原材料及び貯蔵品	3,146	3,409
その他	3,284	3,019
貸倒引当金	△213	△198
流動資産合計	73,304	81,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,032	11,886
土地	8,436	8,436
その他（純額）	4,323	4,412
有形固定資産合計	24,792	24,735
無形固定資産		
のれん	341	983
その他	1,950	2,372
無形固定資産合計	2,292	3,355
投資その他の資産		
投資有価証券	5,835	6,384
繰延税金資産	2,127	1,442
退職給付に係る資産	1,691	1,708
その他	7,861	8,354
貸倒引当金	△467	△443
投資その他の資産合計	17,048	17,446
固定資産合計	44,132	45,537
資産合計	117,437	127,459

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,218	14,027
電子記録債務	8,490	6,002
設備関係支払手形	88	58
1年内償還予定の社債	-	14
短期借入金	8,487	30,188
1年内返済予定の長期借入金	1,789	4,697
未払法人税等	916	1,624
未払消費税等	1,377	1,230
賞与引当金	3,619	1,272
役員賞与引当金	321	25
関係会社事業損失引当金	119	92
その他	9,911	9,942
流動負債合計	47,340	69,174
固定負債		
社債	-	23
長期借入金	6,007	3,160
リース債務	570	580
繰延税金負債	351	364
役員退職慰労引当金	75	68
製品自主回収関連損失引当金	83	83
退職給付に係る負債	3,821	3,945
資産除去債務	1,284	1,287
その他	2,903	2,911
固定負債合計	15,096	12,424
負債合計	62,437	81,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,294	7,351
資本剰余金	9,665	11,692
利益剰余金	38,617	33,111
自己株式	△111	△8,278
株主資本合計	53,465	43,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	678	1,129
為替換算調整勘定	638	665
退職給付に係る調整累計額	132	146
その他の包括利益累計額合計	1,449	1,940
新株予約権	45	-
非支配株主持分	39	42
純資産合計	54,999	45,860
負債純資産合計	117,437	127,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	36,965	40,918
売上原価	22,216	24,545
売上総利益	14,748	16,372
販売費及び一般管理費	9,970	10,333
営業利益	4,777	6,039
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	22	13
持分法による投資利益	2	-
その他	98	61
営業外収益合計	125	78
営業外費用		
支払利息	38	51
その他	40	50
営業外費用合計	79	102
経常利益	4,824	6,015
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	20	4
災害による損失	-	5
その他	0	0
特別損失合計	21	10
税金等調整前四半期純利益	4,804	6,006
法人税、住民税及び事業税	1,050	1,285
法人税等調整額	456	615
法人税等合計	1,506	1,901
四半期純利益	3,297	4,104
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,296	4,101

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	3,297	4,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	450
為替換算調整勘定	97	26
退職給付に係る調整額	59	14
その他の包括利益合計	217	491
四半期包括利益	3,515	4,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,514	4,593
非支配株主に係る四半期包括利益	1	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(新株予約権の行使)

当第1四半期連結累計期間において、新株予約権の行使に伴い、資本金2,057百万円、資本準備金2,057百万円がそれぞれ増加しております。

(自己株式の取得)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式7,965,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が15,899百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2024年2月13日開催の取締役会決議に基づき、2024年3月8日付で自己株式4,000,000株を消却いたしました。これにより、当第1四半期連結累計期間において、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ7,733百万円減少しております。なお、自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の資本金の残高は7,351百万円、資本剰余金の残高は11,692百万円、利益剰余金の残高は33,111百万円、自己株式の残高は8,278百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレイ ス事業	設備機器・パ ブリック事業	計				
売上高							
日本	24,431	8,740	33,171	343	33,514	—	33,514
アジア	3,219	5	3,224	—	3,224	—	3,224
その他	145	43	188	—	188	—	188
顧客との契約から 生じる収益	27,796	8,789	36,585	343	36,928	—	36,928
その他の収益	—	—	—	36	36	—	36
外部顧客への売上高	27,796	8,789	36,585	379	36,965	—	36,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	8	43	116	159	△159	—
計	27,831	8,797	36,628	496	37,124	△159	36,965
セグメント利益	4,089	553	4,642	134	4,777	—	4,777

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITシステム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレイ ス事業	設備機器・パ ブリック事業	計				
売上高							
日本	27,236	8,663	35,899	330	36,230	—	36,230
アジア	4,451	44	4,495	—	4,495	—	4,495
その他	91	70	161	—	161	—	161
顧客との契約から 生じる収益	31,778	8,778	40,557	330	40,888	—	40,888
その他の収益	—	—	—	30	30	—	30
外部顧客への売上高	31,778	8,778	40,557	361	40,918	—	40,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	4	44	126	171	△171	—
計	31,818	8,783	40,601	488	41,089	△171	40,918
セグメント利益	5,256	748	6,004	35	6,039	—	6,039

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ITシステム関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は2024年2月13日公表の中期経営計画「RISE TO GROWTH 2026」の方針を踏まえ、当第1四半期連結累計期間より報告セグメントの区分方法を見直し、「IT・シェアリング事業」に含まれていたオフィスシェアリング関連事業を「ワークプレイス事業」へ移管し、報告セグメントを「ワークプレイス事業」・「設備機器・パブリック事業」の2セグメントに変更しております。また、ITシステム関連事業については、「その他」の区分に分類しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。